

第37回 北本市議会報告会（中丸公民館）

日 時	令和5年7月29日（土）午前9時30分～11時30分
会 場	中丸公民館1階集会室
参加者	18人
出席議員	金森 すみ子、毛呂 一夫、小久保 博雅、斉藤 章、永井 司、高橋 誠、工藤 日出夫、大嶋 達巳、村田 裕子、桜井 卓、諏訪 幸男、岡村 有正、湯沢 美恵、中村 洋子、今関 公美、島野 和夫、現王園 孝昭、滝瀬 光一（議席番号順）
次 第	<p>1 開会 湯沢広報広聴副委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の議会報告会は改選後初めてとなります。至らぬ点もあるかと思いますが議会改革の一助になる実りあるものとするため、皆様の様々なご意見をいただければと思います。 <p>2 挨拶 滝瀬議長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の議会報告会は37回目となりました。「広聴」の拡充が課題でしたが、現在の広報広聴委員会の正副委員長は中堅議員が務めており、しっかりと充実させていきたいと思っております。 <p>3 出席議員全員による挨拶</p> <p>4 議会報告会の進め方 湯沢広報広聴副委員長 第一部では定例会についてのご報告と質疑をお受けします。第二部では定例会に関わらず、議会に対して様々なご意見をお受けいたします。それぞれ一時間になります。</p> <p>5 【第1部】定例会の報告</p> <p>(1) 令和5年第2回定例会の報告</p> <p>ア 議案等の審議概要 岡村議会運営委員長</p> <p>イ 委員会付託議案の審議概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算決算常任委員会の審議概要 現王園予算決算常任委員会委員長 ・総務文教常任委員会の審議概要 諏訪総務文教常任委員会委員長 <p>ウ 議員提出議案の審議概要 岡村議会運営委員長</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>6 【第2部】意見交換会</p> <p>7 閉会 大嶋広報広聴委員長</p>

質 疑 応 答 及 び 意 見 交 換

司 会 湯沢広報広聴副委員長

質疑応答及び意見交換の概要(再質問無し)

質疑応答

Q. 都市計画道路とデーノタメ遺跡について、議会として意見書を出すという形で決議をしている。市が予算を計上しているものに対してなぜ議会が意見書を出すのか？

A. (滝瀬) 意見書ではなく議会としての意思を決議したものです。また個々の議員の考えを明らかにする目的もあります。

Q. 市は地権者のみにアンケートを取った。多額の予算を執行するため全市民に取るべきでは？

A. (滝瀬) 地権者のみならず全市民にアンケートを取るべきという意見を市にお伝えいたします。

Q. 久保特定土地区画整理事業の特別委員会を設置するべきではないか？

A. (滝瀬) 特別委員会設置につきまして、検討いたします。

Q. 都市計画道路の見直しによる工期と予算の変化はどれくらいか？

A. (村田) 事業期間は6年短縮されます。事業費は116.7億円から125.4億円に増額しますが、国の補助金により市の負担が3.5億円減額されます。

Q. 久保特定土地区画整理事業はいつに始まった？またいつに終わるのか？

A. (村田) S44年に都市計画決定されており、R27年に終わる見通しです。デーノタメ遺跡の出土・オオタカの営巣の発見・東日本大震災の影響により国の補助金が減額され資金計画が変更になったこと、この3点が工期延長の主な要因です。

Q. 久保特定土地区画整理事業について、市の職員から「総事業費は175億円」と説明を受けた。先程質疑応答の中で出た「事業費125.4億円」は何の金額なのか？

A. (村田) 総事業費は175億円であり、残事業費が125億円です。今までの事業にかかった費用は50億円となります。

Q. 臨時議会の中で暫時休憩が何度も入り、また長い時間を要した。なぜだ？

A. (滝瀬) 長く休憩を取ったときは、追加で提出された議案の調査が入っております。今後、暫時休憩する際には、傍聴者の方にご理解いただけるようにご説明させていただきたいと思っております。

Q. 議会報告会の開催場所が市役所ではなく公民館なのはなぜ？

A. (大嶋) 市民の皆様の意見を反映し、開催場所を決定しております。今後も開催場所につきましては検討してまいります。

Q. 除斥とは？

A. (滝瀬) 当事者や親族に関する人事案件については除斥することになっております。

Q. 5月臨時会において監査委員に島野議員が選任された。当事者に関する人事案件であり島野議員は除斥となったはずだが、議会だよりでは除斥となっておらず賛成になっている。また議会だよりで除斥についての説明の掲載を求める。

A. (滝瀬) 議会だよりが間違っております、大変申し訳ありません。

A. (大嶋) 広報広聴委員長として、改めて校正ミスをお詫びいたします。またわかりやすい議会だよりを作成するよう心がけて参ります。

Q. 議会だより及び議会報告会で配布された報告概要書がわかりづらい。わかりやすく中身の濃い報告書を作ってほしい。

A. (大嶋) 議会報告書のページ数が限られているため、その中で出来るだけわかりやすいものを作るよう努めてまいります。

Q. 都市計画道路見直し案により市の負担が3.5億円減るとのことだが、国の補助金は本当に交付されるのか？物価高により全体事業費が上がった場合、議会としてどう対応するのか？

A. (村田) 設計費や用地取得費、不動産鑑定費やガイダンス施設の設計など様々な要素がありますが、現行の規則のもと事業を進めております。物価高については議会でも話し合っておりません。

Q. デーノタメ遺跡を残すか道路を作るかは、今回の選挙において大きな争点の一つだった。議案第49・50号共に全員賛成だったが、個々の議員の意見を知りたい。R4年3月議会から翻って賛成にしている議員もいる。

A. (滝瀬) 議会全体の報告会であるため、個々の議員からの説明は控えさせていただきます。参考情報として、今回の議会ではデーノタメ遺跡の国指定史跡化が、区域除外の絶対条件ということが明らかになりました。議員個々が考えたことは、遅れに遅れている久保特定土地区画整理事業地内の地権者のことです。工事の早期完了を目指し、全会一致になったと思われまます。また議会として議員個々がどう思っているかを明確にしたかったため、決議を出しました。

Q. デーノタメ遺跡の今後の利活用についてはどう考えているのか？

A. (滝瀬) 今回の補正予算で上がってきたものは、主にデーノタメ遺跡を国指定史跡化にかかる意見具申のための予算です。利活用については指定された後に考えていくこととなりますので、現状だと申し上げられません。

Q. 市議会議員は市政のエキスパートだと思っており、市民のために働いてほしい。ちゃんと市民の意見を聞いているのか？また議会報告会の告知が不足していると感じる。例えばSNSを活用し、周知するべきではないか？議会報告会自体がセレモニー化しているのではないか？100点満点の議会報告会と言えるのか？

A. (大嶋) 様々な方法を検討し、改善して参ります。

【第2部】

意見交換

Q. 森林環境税の具体的な使い道とは？

A. (諏訪) 森林セラピー案内表示板の設置と、農業ふれあいセンターに木製ベンチ付きのテーブルを設置するために、こちらの費用の一部を使います。

Q. 議員提出議案第4号について。マイナンバーカードの取得は強制ではなく任意だ。マイナンバーカードと保険証を紐付けることはおかしい。議会として意見書を出したことに安堵したが、市議会議員の立場で反対するとはどういうことだ？認知症や病院に入院している方、精神障害者、里子(親権者なし)、刑務所内の人はどうなるか考えか？反対した人の意見は？

A. (湯沢) 従前の通り個人の意見は、当報告会では差し控えます。

Q. 一般質問ごとに休憩がある。これをなくすべきではないか？

A. (滝瀬) 休憩時間は先例にならって設けていました。執行部の準備があるため休憩時間なしは難しいですが、今後の休憩時間については検討いたします。

Q. 議会で否決された議員提出議案第3号が掲載されていない。否決理由こそ掲載してほしいが、否決されたものについては掲載しないのか？

A. (大嶋) 否決されたため載せなかったわけではなく、紙面の都合上、掲載無しとなりました。

Q. 議会だよりを自治会単位で配布しており、大変だ。紙の配布物を減らしてほしい

A. (大嶋) 紙として配ってほしいという意見もあります。様々な意見を反映できるように検討してまいります。

Q. 久保特定土地区画整理事業の完了年度がR27年となっている。長期の計画だが工事スケジュールについて把握しているか？本当にR27年に終わるのか？また進捗率は把握しているか？

A. (村田) 具体的に何がいつに終わるとのことまでは把握しておりません。今の事業計画はR8年までとなっており、今後策定していくこととなっております。進捗率は決算時に出ます。

Q. 議会だよりに紙面の都合上掲載しきれなかったことがあるとのことだが、紙面が足りなければ増ページしてほしい。

A. (湯沢) 予算の都合もありますので、検討いたします。

Q. 新ごみ処理施設についての情報発信が不足していると感じる。市議会としての対応は？

A. (桜井) 中部環境の議会で議論していることなので北本市議会として発信することは難しいです。しかし中部環境の議会としての広報活動は不足しているので、方法を検討してまいります。

Q. ごみ処理施設について。現在の処理量は一日に240tだが、新施設では165tで計画している。ごみの処理量についてしっかりと検討しているのか？

A. (桜井) 処理の方式や計画処理量について、今まさに議論が始まったところです。人口推移を見ながら処理能力を検討していく必要があります。また一人ひとりのごみの減量ということも考える必要がありますので、しっかりと検討してまいります。

Q. 久保特定土地区画整理事業にかかる資金計画と工期を出してほしい。

A. (滝瀬) 資金計画は行政側が作るものですが、議会としてご意見を賜りました。また工期についても追求する立場にいます。9月の決算期に進捗率が出ますので、また改めて確認していきます。

Q. 議会報告会の議事録を正確かつ客観的に作成してほしい。以前の議事録には誤りがあった。また指摘したてから修正までに長い時間を要した。

A. (大嶋) 議会報告会の議事録は後日HPにアップいたします。公平公正なものを作成いたしますので、ご確認のほどよろしくお願いいたします。

Q. 子どもの権利に関する条例の中の権利擁護委員の立場を明確化する根拠がない。

A. (湯沢) 条例は一回作っておしまいというわけではありません。特別委員会はなくなりましたが、追加や訂正があれば都度話し合いの場を設けていきたいです。

Q. 北本市に住みたいと子供が思うような市にするための方策を何か取っているか？

A. (滝瀬) 現在北本市ではシティプロモーションを行っており、北本市に住んでいる方のシビックプライドの醸成に努めています。効果については定性的で回答しづらいですが、人口動態としては社会増に転じています。

Q. 空き家対策について、市として持ち主に強気な対応を迫る事はできないのか？

A. (滝瀬) 空き家条例はありますが、代執行権はありません。

アンケート結果

問1 お住いの地域 中丸5人 栄1人 朝日2人 東間1人 二ツ家3人 下石戸下1人
北本2人 記載なし1人 (参加者受付簿より)

(有効回答 5件)

問2 年代 50歳代1人 70歳代2人、80歳代2人

問3 報告会の開催を何から知ったか (複数回答可)
議員3人、市議会ホームページ2人

問4 どこで開催した方が良いと思うか
公民館4人、回答なし1人

問5 意見・要望

- ・議会報告会の時間を9:30~12:00までにしてほしい。
- ・テーブルを設置してほしい。
- ・参加者に高齢者が多いことも考慮し、18:00頃の開催を検討してはどうか。
- ・準備をしっかりとってから報告会を開催してほしい。